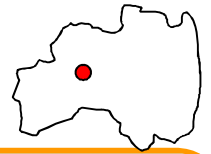


会津若松市地域公共交通会議

平成19年 9月28日 設置
平成22年 3月18日 総合連携計画策定



概要

- 既存公共交通の運行の効率化と有効活用、新たな公共交通サービスの導入などにより、市民の利便性の向上を図る。
- 歩いて暮らせるまちづくりに資する公共交通機能の確保、観光と商業等との連携強化を通して地域の活性化を図る。
- 市民との協働による公共交通の利用促進、維持意識の啓発活動を通して、市民や地域に根付いた持続的な公共交通を実現する。

○既存公共交通の運行の効率化と有効活用、新たな公共交通サービスの導入

- ・乗換拠点整備事業 (既存公共交通の運行効率化・有効活用)
- ・乗合タクシー等の導入 (新たな公共交通サービスの導入)

○歩いて暮らせるまちづくりに資する公共交通機能の確保

- ・病院循環バスひまわりくんの運行事業
- ・病院循環バスひまわりくんの整備事業
- ・高齢者運転免許自主返納支援事業

○観光・商業との連携強化

- ・観光農業連携推進バス運行事業
- ・まちなか周遊バス整備事業

○市民の利用促進・公共交通維持の意識啓発

- ・公共交通マップ(時刻表)作成事業 (市民の利用促進)
- ・コミュニティバス連携マップ作成事業 (市民の利用促進)
- ・ワークショップ開催事業 (公共交通維持の意識啓発)
- ・公共交通利用促進シンポジウム開催事業 (公共交通維持の意識啓発)

